



特集
宇都宮市の
プロスポーツ

宇都宮を盛り上げる プロスポーツの活躍

サッカー、バスケットボール、自転車レース。地域で活躍するスポーツチーム

栃木県内にあるプロスポーツチーム4チームのうち、3チームが本拠地を宇都宮市内に置いています。「われらが街のプロスポーツ」と言っても過言ではありません。活躍するプロ3チームの現在と、あたらしいまちづくりについて紹介します。

宇都宮市内には、現在プロのスポーツチームが3チームあります。

サッカーの「栃木サッカークラブ（以下「栃木SC」）」、バスケットボールの「リンク栃木プレックス（以下「プレックス」）」、そして自転車ロードレースの「宇都宮プリツェン（以下「プリツェン」）」です。宇都宮規模の地方都市に、プロチームが3つもあるのは、珍しいと言われています。しかも、それぞれがいずれも良い成績を積み重ね、熱心なファンが集まっています。

栃木SCは昨年は前半、J1昇格が期待できるほどの好成績を残しています。またプレックスが日本一になり優勝パレードを行ったのは平成22年のことでした。またプリツェンも、昨年は団体・個人ともに2位となり、今年はいよいよ優勝を集まっています。

また宇都宮のブランド力を高めるためにも、行政や事業者と協力してさまざまな事業を行います。その中核の一つとして、地域資源としてのスポーツのブランド



STUDIOS



BLISS SPORTS ENTERTAINMENT INC.



「J1の手応えがあった昨シーズン。もっともっとがんばって、栃木を全国にPRしていきます」

（株）栃木サッカークラブ 中津 正修 社長

「昨シーズンはいかがでしたか。」

昨シーズンは何と言っても東日本大震災を忘れることができません。幸い栃木SCには人的被害はありませんでしたが、ホームグラウンドであるグリーンスタジアムは修復の必要な被害を受けました。観客席やグラウンドなどが被害を受けなかったのは、幸運でした。おかげで早急に再開する事ができました。

チームの成績は、前半戦は皆さまの支援に力づけられて、大変好成績を残す事ができました。われわれ自身も、J1昇格の手応えを感じていました。

残念ながら中盤でケガ人が出るなどしたために、最終的に10位に終わりましたが、前年対比で勝ち点でも勝率でも上回っています。来年こそは、いい結果を出したいですね。

栃木SCは前身も含めると歴史が長く、それだけ地域に密着したチームですから、期待も大きいと感じています。チームがのびのび戦えるように、運営側もがんばっていききたいと思います。

「スポーツチームの運営について教えてください。」

経営基盤の確立は、一般の企業と同様に重要です。クラブの収入はスポンサー収入やチケット販売、グッズ販売などが柱になりますが、やはりチケット販売に力を入れ、実際に試合に足を運んでくださる方を増やしたい



サッカーの魅力を県民に伝える栃木SC。J1昇格の期待も高まる

です。来シーズンの経営テーマの一つです。次年度からJ1リーグのクラブライセンス

制度が変わり、クラブの総合力がより大きく問われるようになります。それに対応するために、財政面での柱をきちんと育てていくことが、求められています。

私どもが考えているのは、より地域に密着したチケット販売です。具体的には①後援会、ファンクラブの組織化 ②法人レベルでの集客、告知活動の強化 ③チケット販売などのアンテナショップの設置、などが考えられます。

入場者数が増えることでグッズ販売も増えますし、スタジアムでの広告効果も高まるので、スポンサーへの働きかけにもプラスになります。

と同時に、地域貢献活動にも力を入れ、地元の方からより強く愛されるチームになる努力も、怠ってはならないと思います。スクールもそうですし、ジュニアやユースの育成も重要です。小さなイベントでも積極的に協力させていただきます。まちづ



中津 正修 社長

力強化をめざし、現在「宇都宮ブランド戦略委員会」（委員長 笠原正人・アサヒタクシー㈱社長）で、積極的に活動を行っているところです。

また当商工会議所青年部では、以前からスポーツ支援を行っており、先述のプレックス優勝パレードも青年部によるものでした。

そこで今回は、各チーム社長と青年部の金桶説生会長にご登場いただき、チームの活躍や地域との関わりなどについて、お話しいただきました。

くりの一助になれば、うれしいですね。サッカーはボールさえあれば誰でも楽しめるスポーツです。一人でも多くの人に、その楽しさ、魅力を伝えたいと思います。



栃木SCを支えるのは、何と言ってもサポーターの応援



マスコットキャラクター (トッチー)

●栃木サッカークラブ運営会社
株式会社栃木サッカークラブ
本社 / 宇都宮市栄町1-15
栃木県開発センター4階
設立 / 平成18年6月
代表取締役社長 中津正修
(トヨタウッドホーム様代表取締役社長)
http://www.tochigisc.jp



LINK SPORTS ENTERTAINMENT INC.

「私たち、プロスポーツ」というコンテンツを、地域活性化に活用してください！」

（株）リンクスポーツエンターテインメント 山谷 拓志 社長

「今シーズンは半ばを過ぎましたがいかがですか。」

昨シーズンは東日本大震災の影響により、シーズンが途中で中止となってしまいました。連覇を狙っていたので残念でしたが、昨年10月から始まった今シーズンは、被災地である栃木の希望の光となるべく、栃木のために戦い、栃木のために活動するという意味の「Play for Tochigi」というスローガンを掲げています。2月下旬から3月にかけては宇都宮開催の試合が多いので、最後までプレオフ争いに絡めるよう頑張っていきたいと思っています。

「日本一になったことで周囲からの期待は変わりましたか。」

やはり一度日本一になると、周囲からは「勝つて当然」というプレッシャーを感じます。ただスポーツというものは勝敗を保証できないものの、その期待に応えていこうと努力をすることが、自らの価値を高める良い規律になると思います。日本一になった時、「栃木には日本一のものがありえない。ブレックスが日本一になることで勇気をもらった」と多くの方にお声掛けいただきました。これからは再び日本一を目指すことももちろん、宇都宮に根を張るブレックスが、

日本を代表するプロスポーツチームになるよう精進していきたいと思っています。

「今後の展望をお聞かせください。」

「地域貢献活動にも力を入れていらっしゃいますね。」

プロスポーツに限らず、宇都宮には、ジャズ、カクテル、餃子など「優良なコンテンツ」が既に存在しています。そのようなコンテンツをもっと能動的にまちづくりに活用するべきでしょう。ブレックスだけでもホームゲームがある週には5000〜6000人の集客があり、周辺消費も含めた経済活動が、この宇都宮で年に何回も行われているのです。

その結果、設立からの地域貢献活動の合計数が昨年末に1000回を超えました。2〜3日に1回は、選手やチャリダーが地域に出て活動を行っている計算になります。

多目的アリーナなどハードの整備が必要でしょう。日本最大級のジャズライブの翌日にはバスケの試合が行われ、その施設内の餃子やカクテルのお店に県内外の多くの人々が集う。宇都宮がそんな「住めば愉快なまち」になることを願っています。



日本人初のNBAプレーヤーである、リンク栃木ブレックスの山本勇太選手

●リンク栃木ブレックス運営会社
株式会社
リンクスポーツエンターテインメント
本社/宇都宮市不動前2-2-33
ススキビルII 2階
設立/平成18年6月
代表取締役社長 山谷拓志
http://www.linktochigibrex.com



ホームゲームのある週には、5000〜6000人(2試合計)がアリーナに来場する



「昨年はいかがでしたか。」

私どもは国内のシリーズ戦「JBCFロードシリーズ(全日本実業団自転車競技連盟主催)」や、国内の「UCI(国際自転車連合公認)レース」を中心にレースを行なっているのですが、昨年はJBCFのランキング「Jプロツアー」でチーム2位、個人では増田成幸選手が2位となりました。前年に比べ、チームは1ランク、個人も4ランク上がり、トータルでは手応えの大きな年だったと思います。

ロードレースはこれまで、他のスポーツと比べてマイナーな印象がありました。けれども宇都宮では、一昨年から中心市街地でレースを行なうクリテリウムのおかげもあって、注目度も認知度も高まっています。これが選手にもいい影響を与え、モチ

「自転車のプロとして、その楽しさを一人でも多くの方に伝えたいと願っています」

サイクルスポーツマネージメント(株) 砂川 幹男 社長



自転車の楽しさを伝えるイベント「サイクルピクニック」

ためにも、ぜひ狙いたいと思います。いま、自転車人口は1500万人と言われています。私たちががんばれば、宇都宮のサイクリング人口も増えるでしょうし、それが経済活性化や地域おこしにつながれば、こんなうれしいことはありません。

「地域貢献について教えてください。」

私どもではさまざまな地域貢献活動を行っています。サイクルピクニックやツール・日光、那須ロングライドといったサイクリングイベントを行なうことで、地域の方に自転車の楽しさを伝えるとともに、イベント自体の魅力により、地域外からの誘客もめざしています。

地域活性化の役に立つのは、間違いありません。またロードレースは海外では人気が高いので、海外からの観光客誘致にも、大きな効果があるでしょう。と同時に、エコの時代に自転車の活用は、重要な課題です。地域社会における自転車のあり方についても、私たちが貢献できることは、たくさんあると思います。



昨年10月で現役選手を引退した柿沼章二選手の最後のゴールシーン

「今年の目標は。」

やはり、優勝ですね。3年目を終わって選手の層も厚くなり、チーム内のコンビネーションもどんどん良くなっています。郷土の



マスコットキャラクター「ライト」

●宇都宮ブリッツェン運営会社
サイクルスポーツマネージメント株式会社
本社/宇都宮市鳩田2-1-6
You'sビル2階
設立/平成20年10月
代表取締役 砂川幹男
http://www.blitzen.co.jp



砂川 幹男 社長

Professional Sports of Utsunomiya
各チーム試合日程のご紹介 | 今回ご登場いただいた3チームの、今後の試合日程を、決定している範囲でご紹介します。皆さまの応援を、よろしくお願ひします!

栃木サッカークラブ 試合日程



日時	対戦相手	試合会場
2月26日(日) 14:00	横浜F・マリノス(プレシーズンマッチ)	栃木県グリーンスタジアム
3月4日(日) 15:00	ヴァンフォーレ甲府	山梨中銀スタジアム
3月11日(日) 13:00	大分トリニータ	栃木県グリーンスタジアム

リンク栃木ブレックス 試合日程



日時	対戦相手	試合会場
2月11日(土) 18:00	三菱電機ダイヤモンドドルフィンズ	県立県南体育館(小山市)
2月12日(日) 15:00	三菱電機ダイヤモンドドルフィンズ	県立県南体育館(小山市)
2月18日(土) 15:00	トヨタアルバルク	駒沢オリンピック公園体育館(世田谷区)
2月19日(日) 15:00	トヨタアルバルク	駒沢オリンピック公園体育館(世田谷区)
2月25日(土) 15:00	アイシンシーホース	ブレックスアリーナ宇都宮(宇都宮市体育館)
2月26日(日) 15:00	アイシンシーホース	ブレックスアリーナ宇都宮(宇都宮市体育館)
3月3日(土) 15:00	日立サンロッカーズ	佐久市総合体育館
3月4日(日) 15:00	日立サンロッカーズ	長野運動公園総合体育館(長野市)
3月10日(土) 15:00	レバンガ北海道	ブレックスアリーナ宇都宮(宇都宮市体育館)
3月11日(日) 15:00	レバンガ北海道	ブレックスアリーナ宇都宮(宇都宮市体育館)
3月17日(土) 15:00	パナソニックトライアンス	大阪市中央体育館
3月18日(日) 15:00	パナソニックトライアンス	大阪市中央体育館
3月24日(土) 15:00	東芝ブレイブサンダース	ブレックスアリーナ宇都宮(宇都宮市体育館)
3月25日(日) 15:00	東芝ブレイブサンダース	ブレックスアリーナ宇都宮(宇都宮市体育館)

宇都宮ブリッツェン 試合・イベント等日程



日程	内容	場所
3月11日(日)	JBCF下総クリテ	千葉県下総
3月18日(日)	西日本チャレンジロード	広島中央森林公園
3月20日(火)~25日(日)	チームキャンプ	宇都宮
4月7日(土)	JBCF南紀白浜T.T.T.	和歌山県白浜
4月8日(日)	JBCF南紀白浜クリテ	和歌山県白浜
4月8日(日)	チャレンジロード	日本CS C
4月21日(土)	JBCF群馬CSロード	群馬CS C
4月22日(日)	ツール・ド・草津(イベント)	群馬県草津
4月28日(土)	全日本選手権ロードU23	岩手県八幡平
4月29日(日)	全日本選手権ロードエリート	岩手県八幡平
5月5日(土)~6日	(日)RUNandBIKEinMOTEGI(協力イベント)	ツインリンク
5月20日(日)~27日(日)	ツアー・オブ・ジャパン	大阪~東京
5月31日(木)~6月3日(日)	ツール・ド・熊野	和歌山県/三重県
6月10日(日)	JBCF桐池ヒルクライム	長野県桐池高原
6月17日(日)	全日本選手権I.T.T.	秋田県大湯
6月17日(日)	JBCF富士山ヒルクライム	静岡県小山
6月24日(日)	JBCF東日本クラシック	群馬CS C
7月1日(日)	JBCF西日本クラシック	広島中央森林公園
7月7日(土)~8日(日)	那須高原ロングライド(協力イベント)	栃木県那須
7月15日(日)	JBCF石川ロード	福島県石川
7月下旬	サイクルピクニック(自主イベント)	宇都宮
8月25日(土)~26日(日)	JBCFみやだロード	長野県宮田
8月25日(土)~26日(日)	シマノ鈴鹿ロード(イベント)	鈴鹿サーキット
9月2日(日)	JBCFTTチャンピオンシップ	渡良瀬遊水地
9月7日(金)~9日(日)	都道府県対抗自転車競技大会	東京都立川
9月9日(日)	ツール・ド・NIKKO(協力イベント)	栃木県日光市
9月14日(金)~17日(月/祝)	ツール・ド・北海道	北海道
9月22日(土/祝)	JBCFロードチャンピオンシップ	広島中央森林公園
9月29日(土)~30日(日)	JBCFいわきクリテ	福島県いわき
9月29日(土)~30日(日)	RUNandBIKEinMOTEGI(協力イベント)	ツインリンク
10月3日(水)~7日(日)	国民体育大会	岐阜県美濃
10月14日(日)	JBCF知多半島美浜クリテ	愛知県美浜
10月17日(水)~21日(日)	JaycoHeraldSunTour Australia	オーストラリア
10月20日(土)	ジャパンカップクリテリウム	宇都宮市街
10月21日(日)	ジャパンカップ	宇都宮森林公園
10月28日(日)	JBCF輪島ロード	石川県輪島
11月2日(金)~4日(日)	CYCLEMODE(イベント)	幕張メッセ
11月10日(土)~11日(日)	ツール・ド・おきなわ	沖縄県
11月18日(日)	ツール・ド・フクオカ	福岡県クリテ

(詳細については、各チームのホームページをご覧ください)



オリオンスクエアで、市内プロスポーツチームを紹介する映像を上映(平成23年11月~)

「宇都宮のチームが日本一になった」と聞いた時には、私たちが驚きました。そして、同じようなイベントを行ったり、スポーツのフリーペーパー「TEAM TOCHIGI」を発行したり、さまざまな形でスポーツチームを支援してきました。特にフリーペーパーは、単にスポーツチーム紹介にとどまらず、青年部の本来の事業目的である「まちづくり」にまで踏み込んだ情報発信ができました。

「ブレックスの優勝パレード(平成22年)も青年部が行なった事業でしたね。」

当日は、下野新聞によると1万人以上がパレードに集まりました。それだけの人が街にくりだした光景は、壮観でした。宇都宮の街には、まだまだポテンシャルがあるんだと、強く感じました。経済効果も大きく、テレビでも東京キー局が報道してくれました。宇都宮のPRにも大きく寄与したと思います。



スポーツでお金を元気にするフリーペーパー「TEAM TOCHIGI」を発行(平成21年10月)

「今後の夢を教えてください。」
これからは、子どもたちが「宇都宮で育つてよかった」と思う事ができるように、スポーツの良さを伝えるまちづくりをしていきたいと思っています。また、試合の応援をしたサポーターが街に繰り出して、ファン同士の交流ができるようにも、していきたいと考えています。せっかく盛り上がったスポーツですから、もっと宇都宮のまちづくり、地域活性化につなげていきたいですね。

「宇都宮のチームが日本一になった」と聞いた時には、私たちが驚きました。そして、同じようなイベントを行ったり、スポーツのフリーペーパー「TEAM TOCHIGI」を発行したり、さまざまな形でスポーツチームを支援してきました。特にフリーペーパーは、単にスポーツチーム紹介にとどまらず、青年部の本来の事業目的である「まちづくり」にまで踏み込んだ情報発信ができました。



当所青年部が主催した「リンク栃木ブレックス」の優勝パレード(平成22年4月)

また、昨年からオリオンスクエアにつけられた大型スクリーンに、青年部が製作したプロスポーツチームの紹介動画を提供し、流してもらっています。これも効果は大きいですね。やはり目に訴えるのは、強いのです。



金柿 説生 会長

「試合の後はサポーターがあふれる、そんな街にしていきたいですね!」

宇都宮商工会議所青年部 金柿 説生 会長

「青年部は以前からプロスポーツチームの応援に積極的です。」

青年部の活動目的に「地域活性化」や「地域づくり、まちづくり」があります。栃木県内に4チーム、宇都宮市内だけで3チームもプロスポーツチームがありますから、その魅力をまちづくりに活用させていだけないか、と考えたのです。平成19年に、私どもの25周年記念事業